

2019年10月10日
北洋証券株式会社

米国株式取扱い銘柄拡大のお知らせ

いつも格別のお引き立てを賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、好調な米国経済状況を背景に、近年日本国内に於きましても、グローバルに活躍する米国企業の成長性に注目が集まり、長期分散投資の観点から資産形成の一環として米国株式に投資する個人投資家が増加傾向にあります。

このような環境下、当社は2019年10月10日から米国株式の取扱い銘柄数を、現在の20銘柄から3,400銘柄超へ拡大することと致しました。

取扱い銘柄などの詳細は最寄りの営業店までお問合せ頂ければ幸甚でございます。

今後ともお客さまサービスの向上に努めて参ります。

何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

以上

<ご参考>

世界経済の見通しは、OECD(経済協力開発機構)が2019年9月19日、世界の実質GDP成長力予測を+2.9%(前回5月予測+3.2)に引き下げ、IMFより低い水準を見込み、貿易摩擦の影響などで世界経済の成長が弱まるとみております。

一方、世界経済の減速傾向が強まる中、米国経済は依然全体的に底堅く、失業率は3.7%と低く、平均時給も前年同月比3%台の増加が継続。良好な雇用を背景に消費マインドも総じて良好。小売売上高も前年同月比+4.1%と高い伸びとなっております。

米中貿易摩擦の影響を受け、足元ISM製造業景況指数等の悪化など懸念材料もみられますが、GDPの7割を占める個人消費を背景に米国経済全体では当面底堅い成長を続ける可能性が高いとみております。

(出所:2019年9月27日北洋証券内外経済動向レポートより抜粋)